

「2025 年大阪・関西万博の最新動向」

公益社団法人 2025 年日本国際博覧会協会
代表理事・事務総長 石毛 博行



最初に、本日このような機会を与えて下さいました、りそなアジア・オセアニア財団様に感謝申し上げます。今日は大阪関西万博の準備状況がどうなっているかについてお話させていただくわけですが、昨年夏から秋のはじめに東京オリンピック・パラリンピックが終わり、次は万博だという感じがかなり出てきた印象をもっております。とりわけ寄付集めの活動において、それを境として、東京の企業様にも万博に関心を向けていただけるようになりました。また国際的にも、今月でドバイ博覧会が終わる予定であります。そうしますと、いよいよ世界の目は、この大阪関西万博の準備に集まるというふうになります。

本日の構成

第1章 ドバイ万博の現地から 第2章 大阪・関西万博の準備状況

- ①万博の概要
- ②各国の参加
- ③企業参加と主催者の事業
- ④機運醸成の取組み
- ⑤政府の取組み
- ⑥当面の取組み
- ⑦大阪・関西万博の3つのキーワード

最初にドバイ万博が現地でどんな状況であるかをご報告し、そのあと準備状況をお話しさせていただきたいと思います。

ドバイ万博年越し（2021年→2022年）の様子

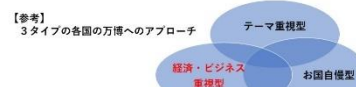


© Expo 2020 Dubai LLC - SO

ドバイ博はご存知の通りコロナの影響で1年延期され、昨年の10月1日から開催されています。3月31日までですのであと20日余りとなっています。私は1月7日から11日まで、2週間の隔離が必要でしたが、とにかく行く必要があると考えて行ってきました。最初にドバイ万博の現地の様子を、紹介映像でお届けします。（映像省略）

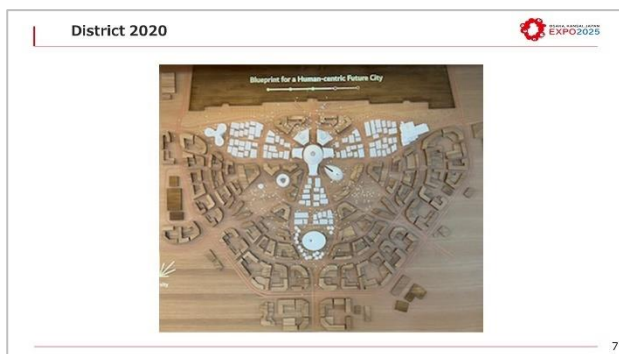
ドバイ万博での印象づけられた5点

- <1> 巨大な会場、「豪華さ」・「派手さ」
- <2> 各国の「経済・ビジネス重視型」アプローチ
- <3> 万博は公式参加国、各国が主役。
- <4> テーマウィークによる世界の課題への取組み
- <5> 感染症への徹底した対策



私が見たドバイ博の印象を5点に要約しました。第一に、会場が非常に巨大であり、建物は大変豪華・派手であり、パビリオンの配置も良く考えられているという印象でした。第二に、参加各国が経済重視、ビジネス重視のアプローチをしていたということ。第三に、やはり万博は参加国が主役であることを痛感しました。第四に、テーマフォーラムとして、世界の課題への取り組みをおこなっていたこと。後ほど紹介します。第五に、

感染症への徹底した対策というのも大変印象的でありました。



最初の会場のところですが、実はドバイ博は、万博終了後は新しい都市として活用するようです。というよりも、むしろ新しい都市としてスタートする前にドバイ博を開いているという感じがします。よく考えられた万博のレガシーという感じがかと思います。



会場全体ですが、中心に AI Wasl Plaza という大きな建物を配置しています。その会場の花びらの先端部分にテーマ館が 3 つほど配置されています。行き帰りに各国のパビリオンを見学する構造になっています。右上に大阪関西万博の夢洲会場の図が示されています。大きさを比較してみますとちょうど円が夢洲とドバイ博のこの主要動線の円とほぼ一緒ですので、ドバイ博の会場は大きいことが良くわかると思います。



会場の真ん中にある AI Wasl Plaza が、ドバイ博のシンボル、大催事場です。70 年の大阪万博でいうとお祭り広場と太陽の

塔が合わさったような感じで、高さもほぼ太陽の塔と同じ、高さ 67.5 メートル、直径 130 メートルの巨大な建物であります。



この AI Wasl Plaza は夜になると、中に埋め込まれた LED がいろんな形で色とりどりに表現されます。右図はマレーシアのナショナルデーの様子で、マレーシアの国旗が映し出され、左上にドバイ博のロゴマークが表現されています。



これは UAE の万博での迎賓館です。非常に豪華で、赤坂の迎賓館にも負けないくらいの感じがしました。ここがナショナルデーのディナーやランチ会場になります。右側は、出張時にお会いしたリム・アル・ハーシミー国際協力担当大臣で、ドバイ万博公社の総裁もしていらっしゃる方です。女性を前面に出して、UAE やドバイのイメージを伝えている感じがします。実は 2 年前にもリム大臣に、榊原万博担当大使と共に会いしましたが、その時に比べると堂々として自信に溢れている感じがしました。やはりコロナという難局を乗り越えて万博を実行しているという自負が、そういう態度に表れているのかなという感じがします。

<2>「経済・ビジネス重視型」アプローチ（フランス）

12月5日フランス マクロン大統領がドバイ博訪問
・戦闘機を80機売却、1.8兆円規模の商談

© Expo 2020 Dubai LLC - SO

12

2 番目のポイントとした経済重視の万博ということですが、一例を紹介すると、これはフランスです。マクロン大統領がドバイ博を訪問し、この機会にラファールという戦闘機を80機売却して、1.8兆円規模の商談を行ったということです。外務大臣、経済産業大臣を引き連れて現地を訪れました。

<2>「経済・ビジネス重視型」アプローチ（フランス館①）

フランス館2階セミナー会場

© Expo 2020 Dubai LLC - SO

フランス館1階ギャラリー

13

これはフランス館の様子です。左上に全景が出ています。真ん中下に1階ギャラリー会場として来場者向けのスペースがあり、2階から上の階へ行くほどビジネス色が強くなっていきます。

<2>「経済・ビジネス重視型」アプローチ（フランス館②）

フランス館4階リロン

フランス政府代表との会談

サロンのバー・カウンター

© Expo 2020 Dubai LLC - SO

14

先ほどセミナー会場がありましたが、4階にはサロン、レストラン、バーカウンターがあり、商談ができる設えをしています。

<2>「経済・ビジネス重視型」アプローチ（韓国）

1月16日コリアンデー
文大統領がドバイ博訪問

- ・ムハンマド皇太子と面談し、存在感UP
- ・2030年登録博に釜山が立候補
- ・UAEに原発を納入した実績もある

© Expo 2020 Dubai LLC - SO

15

これは韓国の大統領がドバイ博を訪問した時の写真です。ナショナルデー、コリアンデーが1月16日で、UAEの実質トップのムハンマド皇太子と面談をしたようです。ムン・ジェイン大統領は2030年の登録博に釜山を立候補させていることもあってUAEに出かけて、宣伝を行ったということだと思います。

<3>各国のパビリオンなど取組の様子①

UAE館

【パビリオンの特長】
鳥の羽をイメージしたデザインで、会場内でも最大規模のパビリオン。近江ジャッキーと各パビリオンが関連する人掛かりな仕掛けがある。写真は開いている状態。

サウジアラビア館

【パビリオンの特長】
UAE館に次ぐ大きさで、建物が斜めになっており、ロビーは窓が地上から空に向けて開いているようなデザイン。下の部分はディスプレイになっており、夜はここが映像が映し出され、非常に派手なパビリオンとなっている。

© Expo 2020 Dubai LLC - SO

16

ここからは、各国のパビリオンの様子です。ここにUAEとサウジアラビアとあります。UAEはこの万博会場で最も巨大なパビリオンです。羽のようになっておりますが、これが開閉する形でありまして本当に巨大なパビリオンであります。

<3>各国のパビリオンなど取組の様子②

モロッコ館

【パビリオンの特長】
十型の縮小版の頂点から見下ろすEXPOの本館らしい景観、上層パビリオンエリアの敷設が楽しめる。

カタール館

© Expo 2020 Dubai LLC - SO

17

上の方はモロッコ、これは8階建てです。下にカタール。これも相当大規模な建物です。



ドイツ、シンガポール。それぞれテーマに沿って真面目に持続可能性について取り組んでいる、素晴らしい展示館でした。



フィンランドとアメリカです。フィンランドは内容も素晴らしいですが、建設予算において運営費も含め半分程度は民間企業が負担しているということで、その代表は、「ビジネス情報を出すのは当然で、そこに取り組まないで万博に自分たちは出展できない。」と話をしていました。アメリカですが、先ほど鈴木会長が 70 年万博に展示された月の石の話をされましたが、ここでは月の石が触れます。触れますが、今一つ人気館にはなっていないというのがアメリカ館でした。



日本館は、正面の外観が立体幾何学格子状になっている印象的な建物です。



館内には6ヶ所見るところがあり、最後の所で大阪関西万博の紹介をしています。ジャパンデーが12月に開催できておれば、もっと強調して発信できた残念に思っています。

以上のように、やはり万博は参加国のパビリオンが大変印象的です。従って主催国としては、参加国がしっかり展示できるように準備することが重要な役割であるということを強く感じました。

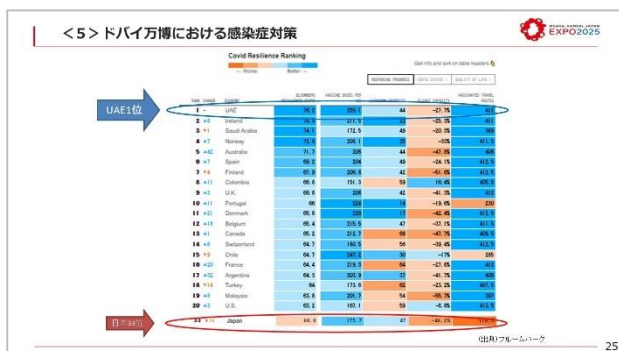


次のポイントが、テーマウィークによる世界課題への取組みということで、さまざまなシンポジウム・セミナーを6ヶ月に亘って隔週でおこなっています。イメージとしてはダボス会議や、TED という真面目なシンポジウムで、宇宙の種とか、水だとか、自然災害、ツーリズム、ジェンダー、そういった問題に次々に取り組んで情報発信をしています。これは万博においては結構新しい取り組みではないかという感じがしました。下のスライドは、健康についてのシンポジウムの模様です。





ワールドマジリスというのはアラブの世界でマジリス文化ということで、ポジションや身分の上下隔てなく自由に議論する文化のようで、ドバイにおいてもマジリス文化を反映したセミナー・シンポジウムを積極的に行っている。特にドバイで印象的なのは、専門家だけではなく女性版のマジリスとかあるいは若者版マジリスとか、そのような形で万博の中で皆さん参加しているということでもあります。



最後にドバイ万博の感染症対策として UAE の状況を示しています。ワクチン接種率は世界でも非常に高く、このブルームバーグのランキングでは UAE が No.1 で、日本は 33 位です。非常に高いコロナ感染症対策を取ってきています。



会場でもしっかりと感染症対策を取っています。当初 7 月 15 日の段階では、国境でしっかり検査・チェックをするから会場は自由に入れるということでしたが、やはりオミクロン感染

が拡大をしたことで、9 月 15 日にワクチン接種、もしくは PCR 検査の陰性証明提示が必要ということへ変更しました。ちなみに会場では 1 日 1 万件の PCR 検査が、24 時間体制でいつでも受けられるようになっています。そういう場所が 4 か所作られ、その検査結果もスマホへ 12 時間以内に連絡が来るようになっていて、私も 3 日間でしたけど 4 回ほど検査を受けて、その都度連絡を受けておりました。



会場にはこういうふうなサニタイザーが置かれていて、いつでも手を消毒できる状態になっています。



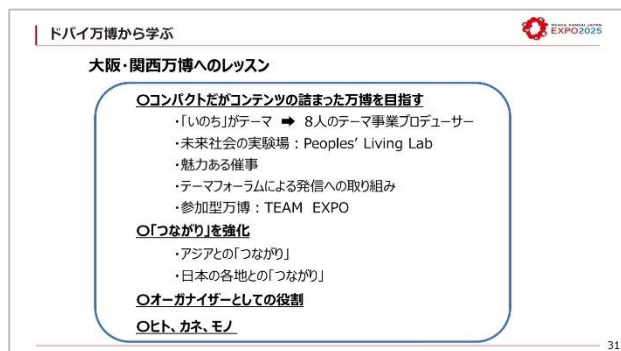
それからもう一つ印象的だったのが、ドバイ博に来ている外国のスタッフの宿泊施設です。円形で囲むように、こういう宿泊施設、マンション群ができていますということでもあります。6か月間滞在しますから、こういうようなことを充実させる必要があるということです。



日本館に出向している協会の職員に宿泊施設を見せてもらいました。1LDK の部屋で 64 平米の広さがありました。各国の代表はこの 2 倍ぐらいの広さのところへ住んでいるわけです。帰国して、この部分について我々は大丈夫だろうかと思直しております。今から建設することは無理ですので、相当気合いを入れて住居を集めなければならない。是非とも今日いっしょる皆様方にもご協力を頂いて、しっかりと捉えなくてはならないという感じでおります。

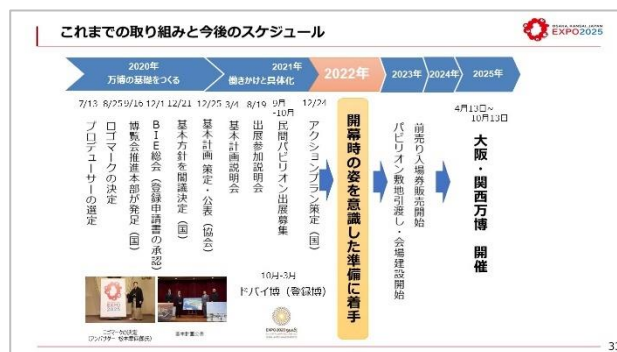


ドバイ博の総括的なコメントです。前半 3 カ月間で 900 万人来場しています。16 週目で 1000 万人の入場者を達成。愛知博が 15 週目に 1000 万人を達成していますので、このパンデミックの中でかなり善戦していると言えます。特に 2 月の入場者数は月間最多の 440 万人で、飛び抜けて増えています。達成率が計画比 19% 増で、3 月の結果次第ですが、目標の 2500 万人に達するのは大変と思いますが相当頑張っている印象です。チケットを大安売りしているというような話も聞いたりします。



では、私たちはこのドバイ博の教訓をどう生かしていくべきかということです。はっきり申し上げると、ドバイ博は、ドバイ、UAE を世界に知らせる宣伝費のように考えていたと思います。共通施設の建設費が一億円かかるとか、運営費がもの凄くかかることも、世界に自分たちを示す宣伝費なのだという気合でやったのだと思います。これは、これから万博をやろうとする日

本や他の国にとって、できる芸当ではないとは思っています。したがって先ほど見ていただいた立派な建物の尺度で私たちは競争するのでなく、違う尺度で頑張らなくてはいけないと思っています。例えば、コンパクトだがコンテンツの詰まった万博を目指そうと、「いのち輝く」がテーマですので、8 人のテーマ事業プロデューサーが知恵を絞ってどういう展示をして考え方を発信していくか、今工夫している最中です。未来社会の実験場：Peoples' Living Lab、これでどういう未来の技術を示しているか、のちほど紹介します。それから魅力ある催場をどうやっていくか、テーマフォーラムもあります。もう一点非常に重要なのは、つながりを強化しなくてはいけないということです。一つは、アジアとのつながりをしっかり強化しよう。また、日本各地とのつながりもここで強化していく、そういうことが重要だろう。先ほど触れましたが、やはりこういうイベントにおいて、オーガナイザーの役割というのは非常に重要です。日本は単なる参加国ではありません。日本の技術を発信するだけでなく、全体がうまく動くようにすることが大事であります。それにはやはりヒト、カネ、モノと書いてありますが、それらのリソースをこれからも投入し続けなくてはならないだろうということでございます。



それでは、大阪関西万博の準備状況についての話に移ります。ここにスケジュールが示されています。だいたい 2020 年までに万博の大枠・基礎的なことは準備ができたと思います。昨年は次のステージとして各国の参加の要請、企業の参加を促す機運醸成、そういうことに取り組んできています。私は 2022 年の今年に入って、博覧会協会の職員の皆さんに、「我々の準備作業は、明らかにステージが変わった。これまでは下から積み上げでやってきたが、これからは 2025 年 4 月開催時にどうなるかを念頭において準備をしないといけない」ということを申し上げました。来年 4 月にはパビリオンの建設のための土地の引き渡しが始まります。前売り券の販売も始まります。いよいよ

よ万博の準備が本格化していくということでもあります。

2025年日本国際博覧会（略称「大阪・関西万博」）の概要



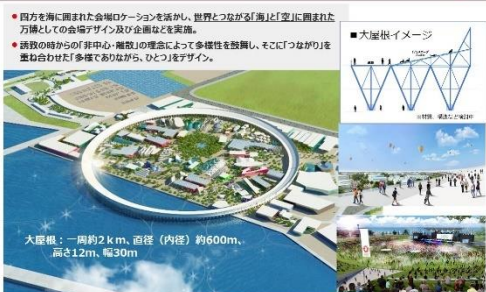
テーマ **いのち輝く未来社会のデザイン**
Designing Future Society for Our Lives

サブテーマ
(1) Saving Lives (いのちを救う)
(2) Empowering Lives (いのちの力を与える)
(3) Connecting Lives (いのちをつなぐ)

コンセプト **People's Living Lab (未来社会の実験場)**
開催期間 2025年4月13日(日)～10月13日(月) 184日間
想定来場者数 約2,820万人
開催場所 大阪 夢洲 (ゆめしま)

これはもう皆さん、見飽きたという反応がほとんどだと思いますが、万博会場の様子でございます。

会場デザイン ～世界とつながる海と空に囲まれた万博～



●四方を海に囲まれた会場ロケーションを活かし、世界とつながる「海」と「空」に囲まれた万博としての会場デザイン及び会場づくりを実施。

●遠景の時からの中核、機能の理念によって多様性を醸成し、そこに「つながり」を築き合わせる「多様でありながら、ひとつ」をデザイン。

■大屋根イメージ

大屋根：一辺約2km、直径（内径）約600m、高さ12m、幅30m

それから会場の図面として中心にある大屋根、1周2km、直径600メートル、幅は30メートル、高さ12m、日除け雨除けとなって、その下が主要な動線になる予定です。構造として、右上の方に立体図があります。大屋根は言ってみれば人と人、国と国をつなぐ象徴というふうに言えると思います。コロナの中で分断が進んだと言われますが、それをもう一度繋ぎ直すという思想で作っています。この大屋根の上はもちろん登ることができます。遠く淡路島、明石海峡が見渡せるということで夕日が沈む頃は、大変美しいシーンが見られるということでもあります。それから、真ん中に静けさの森ということで、地球の命、持続性を象徴する森を配置したいと準備しております。

大阪・関西万博ロゴマーク（2020年8月25日決定）

・2020年8月、大阪・関西万博ロゴマークを決定。
・メディアやSNSなどで話題に。多くの皆様に万博に関心を持って頂く良い機会になった。



グループ名：TEAM INARI(チームイナリ)
作者(代表者)：シマダタモシ
(アートディレクター/グラフィックデザイナー)

コンセプト

踊っている。跳ねている。弾んでいる。だから生きている。大阪・関西万博。1970年のデザインエレメントをDNAとして宿したCELLたちが、2025年の夢洲でこれからの未来を共創する。

関西とも、大阪府ともとれるフォルムを囲んだメインシボルだけでなく、CELLたちは、文字や数字を描きだし、キャラクターとしてコミュニケーションする。

自由に。有機的に。発展的に。いのちの輝きを表現していく。

それからロゴマーク。最初は何か気持ち悪いと言われてネットで大炎上という感じでしたが、そのうちキモかわいいに変わり、まあかわいいじゃないかという現在の評価になっています。

各国への参加招請活動

・2020年12月1日の登録申請承認後、直ちに外交ルートによる参加招請状を発出し、オールジャパンで参加招請活動を積極的に展開。コロナ禍による影響で様々な制約はあるが、国際博覧会担当大臣による駐日大使等への働きかけのあならず、首脳、閣僚他からもカウンターパートとの会談の機会に働きかけ。



2020年12月1日 BIEに参加登録申請承認
2021年11月18日 駐日スウェーデン大使館訪問
2021年12月11日 ドバイ万国博覧会館で2025年大阪・関西万博PR
2021年4月22日 フランスのミサール大使との会談

参加招請活動の様子です。2020年12月に登録申請書の承認を受けてから、公式参加の活動を始めています。井上前大臣、若宮現大臣を先頭に、参加招請活動を行ってきました。

各国の参加（2022年3月4日現在）

参加目標数 150か国・25国際機関

公式参加表明 86か国・6国際機関

※公式参加表明したG20参加国は、アメリカをはじめ18か国・地域

アメリカ合衆国、アルゼンチン共和国、イタリア共和国、インド、インドネシア共和国、英国（グレートブリテン及び北アイルランド連合王国）、オーストラリア連邦、カナダ、サウジアラビア王国、大韓民国、中華人民共和国、ドイツ連邦共和国、トルコ共和国、ブラジル連邦共和国、フランス共和国、メキシコ合衆国、ロシア連邦、欧州連合（EU）

現時点で、86か国・6国際機関が参加表明しています。G20の国はほとんど参加表明済みです。南アフリカだけ少し遅れております。目標が150なのに遅いのではないかとと言われるのですが、今まだドバイ博が開催中です。その段階でここまで来ていることへ、先日BIE(博覧会国際事務局)のケルケンテス事務局長より「日本はさすがにこの環境でよくやってる」という、励ましの意も含んでかもしれませんが、評価をしてくれました。

参加表明国（3月4日現在）

・アジア(14か国)：インド、インドネシア共和国、カンボジア王国、スリランカ民主主義共和国、タイ王国、大韓民国、中華人民共和国、ネパール連邦民主共和国、バングラデシュ人民共和国、パキスタンイスラム共和国、ベトナム社会主義共和国、ミャンマー共和国、ラオス人民民主共和国

・米州(12か国)：アメリカ合衆国、アルゼンチン、カナダ、キューバ共和国、スリナム共和国、セントビンセントおよびグレナディーン諸島、セントルシア、ドミニカ共和国、ハイチ共和国、ジャマイカ共和国、パラグアイ共和国、ペルー共和国、ウルグアイ共和国

・欧州(23か国)：アゼルバイジャン共和国、アルメニア共和国、イタリア共和国、ウズベキスタン共和国、英国、エストニア共和国、オーストリア共和国、カザフスタン共和国、ギリシャ共和国、キルギス共和国、スイス連邦、スペイン王国、セルビア共和国、タジキスタン共和国、ドイツ連邦共和国、トルクメニスタン、フランス共和国、バングラデシュ王国、ポルトガル共和国、リトアニア共和国、ルーマニア、ルガナ共和国、ロシア連邦

・中東(11か国)：アラブ首長国連邦、アラブ首長国連邦、イランイスラム共和国、イラク共和国、イスラエル共和国、ヨルダン共和国、カタール国、クウェート国、サウジアラビア王国、トルコ共和国、バーレーン王国、ヨルダン

・アフリカ(23か国)：アルジェリア民主人民共和国、アンゴラ共和国、ウガンダ共和国、エジプト・アラブ共和国、ガナ共和国、ガンビア共和国、ギニア共和国、ギニアビサウ共和国、コンゴ民主共和国、ザンビア共和国、ジンバブウェ共和国、赤道ギニア共和国、マリ共和国、モリタニア共和国、中央アフリカ共和国、ブルキナファソ共和国、ブルンジ共和国、カメルーン共和国、チャド共和国、コンゴ共和国、リビア共和国、マリ共和国、モリタニア共和国、ニジェール共和国

・大洋州(3か国)：オーストラリア連邦、トンガ王国、バヌアツューバ独立国

・国際機関(6機関)：アフリカ連合委員会(AUC)、イタタ 国際核融合エネルギー機構(ITER)、欧州連合(EU)、国際赤十字・赤新月運動、太陽に関する国際的な同盟(ISA) 東南アジア諸国連合(ASEAN事務局)

現時点の全参加国です。アジア現在14カ国となっています。

各国参加の条件

各国は、サブテーマである3つのLivesから1つ以上を選択、さらに、SDGの掲げる17の目標のいずれか1つ以上に取り組むことを設定

[サブテーマ] 一つ以上を選択

- Saving Lives (いのちを救う)
- Empowering Lives (いのちに力を与える)
- Connecting Lives (いのちをつなぐ)

一つ以上に取り組む

SDG 17の目標のいずれか1つ以上に取り組む

世界各国の公式参加者が、それぞれの立場からSDGs達成に向け力権れ込め取り組みを持ち寄り、会場全体でSDGsが達成された未来社会の姿を描く。

各国の参加条件ということで、公式参加パビリオンとしては各国はサブテーマの3つのうちのひとつ、それから17のSDGsのゴールの一つに取り組んでいただくことになっています。

会場配置（公式参加パビリオン）

場所は大屋根の内側、静けさの森から上の方に横に配置をすることになっています。それから大阪府市館というのが関西パビリオン・大阪パビリオンに設けられる予定で、日本館・政府館が作られるという配置になっています。

企業・団体等の参加 ～多様な参加形態を用意～

企業、団体等とともにテーマの実現をめざすパートナー。大阪・関西万博では、これまでの万博よりも幅広い、多様な参加形態を用意。

～2021年8月18日、企業等への出展参加説明会開催。協賛募集等を本格的に開始～

1 パビリオン出展 万博のテーマに沿って自由な発想で独自に企業・出展する参加 敷地面積約3,500㎡ 9区画	2 テーマ事業協賛 8名のプロフェッサーが企画するテーマ事業に協賛社として参加 資金 施設・物品・役務提供	3 未来社会ショーケース事業出展 会場内で未来社会の実証・実装やテーマを具現化する展示を行う参加 事業出展 資金・施設・物品・役務提供
4 会場整備参加 運営参加 施設・物品・役務提供	5 催事参加 資金・施設・物品・役務提供	6 営業参加 営業施設出店 ライセンスビジネス
	7 万博応援参加 広報・プロモーション 指定寄附	8 TEAM EXPO 2025 参加 共創・イノベーション 共創パートナー

次に、企業様の参加についての話をさせていただきます。昨年8月19日にオンラインで企業様の参加メニューを紹介いたしました。ここに示している幅広いメニューとなっています。

パビリオン出展

- ・パビリオン出展は自由に企画していただける万博の華となる事業です。
- ・これまでの万博でもコンセプト的なパビリオンが大きな話題を呼びました。

1970年 大阪万博 住友児童館
大谷幸夫氏の設計による未来のドーム都市のようなデザイン

2021年 トバイ国際博覧会(UAE) エミレーツ航空館
航空科学、燃料消費を抑える新しい航空宇宙素材、未来の空港等、航空の技術とイノベーションを紹介

提供：大阪府 © Expo 2020 Dubai LLC・SO

パビリオン出展は、左が70年の大阪万博・住友児童館、右が21年ドバイ博・エミレーツ館の写真で、こういった感じで企業パビリオンはやはり万博の華になります。ここに今、各企業さんに取り組んでいただいております。

パビリオンの出展応募と審査

2021年9月16日～10月29日 募集
「パビリオン出展」審査委員会による審査を実施

審査委員（五十音順、敬称略）

池坊 専好	2025年日本国際博覧会 シニアアドバイザー
石川 勝	2025年日本国際博覧会 会場運営プロデューサー
コシノ シュンコ	2025年日本国際博覧会 シニアアドバイザー
ウスビ・サコ	2025年日本国際博覧会 シニアアドバイザー
藤本 壮介	2025年日本国際博覧会 会場デザインプロデューサー
山崎 直子	2025年日本国際博覧会 シニアアドバイザー
(座長) 吉田 憲司	2025年日本国際博覧会 シニアアドバイザー

我々は9区画を用意して募集をいたしました。そして審査委員会を立ち上げまして、吉田民博館長を座長とする審査委員会で審査をしたわけであります。

1.3の応募企業・団体を内定

2022年2月10日 出展参加者として1.3の企業・団体の内定を発表

出展参加者（五十音順）

・飯田グループホールディングス株式会社	・日本電信電話株式会社
・一般社団法人大阪外食産業協会	・株式会社バンダイナムコホールディングス
・住友EXPO2025推進委員会	・株式会社パナソニック
・特定非営利活動法人ゼリ・ジャパン	・パナソニック株式会社
・玉山デジタルテック株式会社	・三菱大阪・関西万博総合委員会
・電気事業連合会	・吉本興業ホールディングス株式会社
・一般社団法人日本ガス協会	

その結果、ついこの間2月10日に公表しましたが、13の応募企業団体を内定しました。愛知博の時に出店された企業・企業グループと比較しますと、かなり多様な業界から、サービス業や食品など多様な業種の出展者構成になっています。

パビリオン出展の総評（抜粋）

- 未来の日本と世界のサステナビリティに向けた大きな期待を感じる
- 企業・団体が社会的責任・地球的規模での課題に、真正面から向き合った提案だった

＜パビリオンに対する期待＞

● コロナ禍の時代にも合った本万博のテーマを、それぞれの解釈により、来場者にわかりやすく伝え、明確な方向性を示すこと。

● 2025 年は、本万博が掲げる SDGs の取り組みの集大成を示す機会。その先を見据える良い機会でもある。各パビリオンでは、SDGs の先にある未来を提示いただきたい。

● 「アート」や「遊び」といった側面にも意を用い、来場者が楽しめる内容に。

パビリオン出展の総評でございますが、審査員からは非常にテーマに真正面から取り組んでいるものが多いとの評価と、一層、来場者に分かり易い明確な方向性を出してもらいたいという期待が出されました。また「アート」とか「遊び」といったような側面にも意を用いて、来場者が楽しめる内容にしてほしいという話も出ております。

テーマ事業（シグネチャーパビリオン）

■ テーマ事業：「いのちの輝き」を語り、深め、未来に繋ぐことを象徴する 8 人のプロデューサーによるシグネチャーパビリオンとイベントで構成

静けさの森の下側に、少し小ぶりの 8 つのパビリオンが建つことになっており、これがテーマ事業プロデューサーの館です。

万博の主要な担い手 プロデューサー

会場デザインプロデューサー	会場運営プロデューサー	テーマ事業プロデューサー				
橋本 壮介	石川 恭	福岡 伸一	阿部 正浩	阿部 直美	小山 麻聖	
新井 寛	石川 浩	中田 さち子	橋本 隆一	宮田 裕		

テーマ事業のプロデューサー、右の方に 8 名の方、皆様もご存知の方、それぞれの分野で活躍しているトッププロデューサーの方々でございます。現在、基本構想をそれぞれの方々が詰めているところで、春にはその構想が示せるようにしたいなあと感じています。

テーマ事業「シグネチャーパビリオン」協賛企業(2022年2月17日公表分)

- 「出展参加説明会」を行った2021年8月19日より募集を開始し、多数の申し出をいただいた。
- テーマ事業プロデューサーとの協議を経て、これまでに協賛が決定した15社を発表。
- 現在も多くの企業と協議中であり、協賛企業の募集は、2025年の万博開催まで継続して行う。

テーマ事業協賛企業一覧（五十音順）

・株式会社大林組	・DMG森精機株式会社
・フコク株式会社	・株式会社デンソー
・塩野義製薬株式会社	・株式会社ニチレイフーズ
・システムクス株式会社	・株式会社長谷工コーポレーション
・セコム株式会社	・阪急阪神ホールディングス株式会社
・一般社団法人全国介護事業者連盟万博・JNPO シアム2025	・株式会社FOOD & LIFE COMPANIES
・株式会社ダイヤル	・株式会社フジフロン
・人知ハス工業株式会社	

それからテーマ事業のパビリオンについては、協会からシードマネーは出るわけですが、加えてそのパビリオンに協賛をする企業さんを招いています。ついこの間 2 月 17 日ですが、テーマ事業のパビリオン「シグネチャーパビリオン」に協賛される企業名を公表しております。第 1 弾として 15 社ですけど続々と今、協議が進行中でございます。

未来社会ショーケース事業の全体フレーム

未来社会ショーケース事業は、未来社会の実験場として、未来社会の課題を解決するための取り組みを実施します。

① スマートモビリティ万博	② デジタル万博	③ バーチャル万博	④ アート万博	⑤ グリーン万博	⑥ フューチャーライフ万博
・会場アクセスバス ・会場内・会場外 ・会場内・会場外 ・会場内・会場外 ・会場内・会場外	・会場内・会場外 ・会場内・会場外 ・会場内・会場外 ・会場内・会場外 ・会場内・会場外	・バーチャル会場 ・XR演出 ・タイマー万博（仮称）	・会場内・会場外 ・会場内・会場外 ・会場内・会場外 ・会場内・会場外 ・会場内・会場外	・会場内・会場外 ・会場内・会場外 ・会場内・会場外 ・会場内・会場外 ・会場内・会場外	・会場内・会場外 ・会場内・会場外 ・会場内・会場外 ・会場内・会場外 ・会場内・会場外

もう一つ重要な事業が、未来社会のショーケース事業です。この万博のコンセプトは未来社会の実験場と言っておりますので、それを会場でどう表現をするのがポイントでございます。そういうものを示すということで、スマートモビリティ万博、デジタル万博、バーチャル万博、アート万博、グリーン万博、フューチャーライフ万博といった形でカテゴリーに分けて検討を進めています。中心になりますのは企業の皆さんでございまして、今構想を出していただき協会と打ち合わせをしながら進めているところです。

① スマートモビリティ万博の概要

スマートモビリティ

スマートバス、スマートタクシー、会場外周トラム、会場内ビークル、パーソナルモビリティ

EV・FCVによるカーボンニュートラル / MaaS

ロボット

会場内ロボット、会場外ロボット

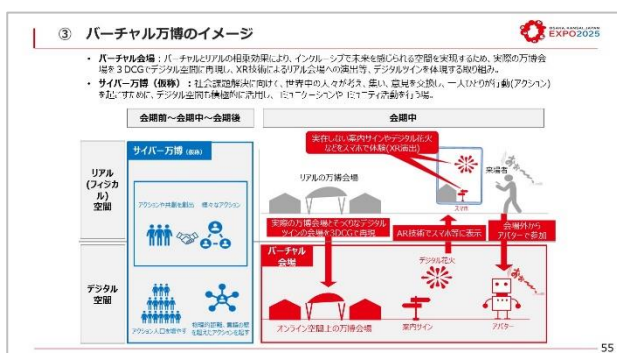
空飛ぶクルマ

移動・遊覧

例えばスマートモビリティ万博とは一体何かということですが、会場へのシャトルバスをどういうふうに手配をしているか、船の場合もちろんありますし、会場内の移動をどういうふうにしていくか、よく吉村知事が強調しておられます空飛ぶクルマもこの中に入ります。こういったものを当然の事ながら、カーボンニュートラルで進めなくてはいけないということで準備をしています。



デジタル万博。高速大容量の通信環境をつくり待ち時間ゼロを目指す。万博といえば待ち時間が長時間になり大変な状態になるというのが相場でありましたが、それをいかに回避するかについてデジタルを駆使して取り組む。それからもう一つは、自動翻訳で言葉の壁を取り除くチャレンジをしようということです。70年万博では外国人の方を見かけると一緒に写真を撮って握手して、サインをもらってさようならということだったと思いますが、今度は一緒に会話をしながら交流を深める、とそういう万博を目指しています。NICT(国立研究開発法人情報通信研究機構)様の力によるところは大きいと思います。是非がんばってもらいたいと思っています。



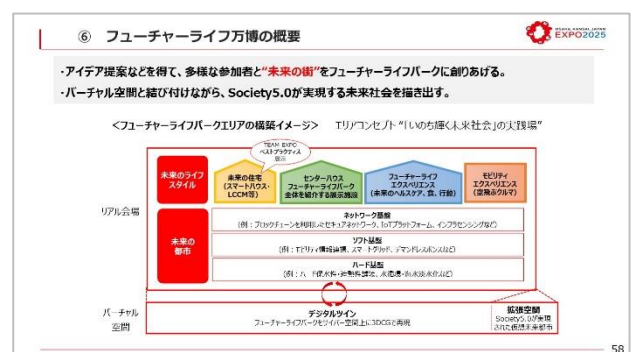
それからバーチャル万博。リアル万博会場を3DCGでデジタル空間に再現する、デジタルツインを再現するということが今進めています。



アート万博。会場で、こういう静けさの森のインスタレーションとか、あるいはウォーターワールドを使っののアートの表現をしていただこうということでもあります。



それからグリーン万博。下の方に記載がある4つのゼロ目標、カーボンゼロ、ごみゼロ、食品ロスゼロ、ファッションロスゼロ、を目指そうということでもあります。会場全体でカーボンニュートラルの柱になるような技術もお示したいということです。



それからフューチャーライフ万博ということで、何でも入ってしまうようなカテゴリーですが、未来の生活はどんな感じになるか、Society5.0を経団連さん日本政府と一緒に進めています、そういったようなものを示していきたいということでもあります。

会場整備参加

皆様からの会場整備に必要な施設・物品、サービスのご提供をもって
 皆様の来場者が快適に過ごせる会場づくりを行います。



EXPO'2025

施設・物品提供	無償利用	設備提供
会場整備に必要となる施設や物品等※特約のご提供はご遠慮ください	会場整備に必要な施設や物品を無償で貸し出し、必要に応じて、盗難防止（同一施設上、販売用や持ち出し禁止）を行います。	会場整備に必要な機械や設備、人具等※無償で貸出、必要に応じて、盗難防止を行います。

例

水泳施設
の活用

遊具

カフェ

遊具・遊具
の活用

道路
の活用

商店

バス・バス
の活用

バス・バス
の活用

遊具の活用

バス・バス
の活用

バス・バス
の活用

バス・バス
の活用

開催概要（2022年2月9日～3月7日）

入場無料の東京会場（会場が会場整備に必要となる施設、設備、（建設材料、設備等）、サービス（企画、運営、エンターテインメント）を協賛する関係者）

○協賛企業を通じて、今後、会場整備工事を発注

○今日の思惑状況や今後の工事進捗状況により、追加事業を予定



会場整備についても今協賛をいただきたいということで、ご案内しています。



運営参加

会場内外で万種運営に必要な施設・物品、サービスの提供をもって、すべての来場者が快適に過ごせる会場づくりを行います。

施設・物品提供	無償提供	借借提供
万種必要。必要な施設や物品等が揃ってほしい状況にしたい	万種必要。必要施設や物品が揃ったままにしたい。(公団が万全 監査官にて回収、販売や利用の場、方式等)	万種必要。必要な技術やサービス、人員等を無償でご提供したい(公)

引

バス	車いす	上着	ATM	カメラ	カメラ	ベビー	充電	椅子	バス	バス	バス
バス	バス	バス	バス	バス	バス	バス	バス	バス	バス	バス	バス

提案募集（2022年2月9日～3月7日）

・キャラクター交流システム及びデジタル地域連携システム

○その道の専門家については、今後随時募集の予定

○新たに募集を開始する際は、当協会Webサイトにてお知らせします。



会場運営参加についても同様であります。キャッシュレス決済システムあるいはデジタル地域通貨サービスといったようなものへも協賛をお願いしたいということで今募集をしています。

行事：イベント・エンターテインメント

【主催者行事】

主催者（協賛会協会）が協賛企業等と共に行う行事

会場行事 音楽 演劇 音楽 未来型エンターテインメント テーマフォーラム	広場行事 ステージイベント 映像 パレード/祭り	未来社会ショーケース事業「アート万博」等として実施！	展示体験行事 メッセ展示会 ギャラリー展示会 環境演出行事 水質や会場施設を使い、光と映像を駆使したショー等 伝統文化展示会
---	---	-----------------------------------	---

【参加行事】

企業、団体、自治体等の参加により行う行事

イベントですが、主催者が行うイベントと、参加者が行うイベントがあり、開催期間中 184 日間、毎日行なわれます。

催事企画プロデューサー（2021年12月15日公表）





催事の構想や編成方針、スケジュール等を計画する「催事基本計画」の策定、
催事施設の運営管理などを行うとともに、万博会期中の催事全体を調整し、統括

- ・1988年に子役としてデビュー。NHK連続テレビ小説「ちやうさん」など多数のドラマ、映画などに出演。
- ・2012年より映画、イベント制作を開始。その後、国内外で、様々な大型イベントを成功させ、数々のアワードを受賞。
- ・東京2020パナソニック競技大会では、閉会式のショー・ディレクターを務めた。
- ・その他、企画アドバイザーとしての出演施設の施設「Hi-NODE」を立ち上げるなど、様々な都市開発や地方創生に携わり多岐に渡り活動中。

小橋 貴弘（こはし けん）
The Human Miracle代表
クリエイティブディレクター

昨年末に催事プロデューサーとして小橋さんを選任させていただきました。小橋さんはご存知の方も多いと思いますが、パラリンピックの閉会式のデザインをされた方で、大変印象的な素晴らしい閉会式だったと思います。現在、イベントの基本計画策定などの統括をしていただいています。素晴らしいイベントをしていただけたと思っています。

会場配置（催事施設）

The map shows the layout of the event venue with various facilities labeled in Japanese. The facilities are color-coded and numbered to match the text boxes.

- 1 キッチン**
展示面積約500㎡
アメ、フッパン等の展示スペースとして入場で実施可能
- 2 小規模展示ステージ**
ステージ幅約50m
【数社所設展示予定】
企業、メーカー向け、BtoB等
各利用人員数で実施可能
- 3 大ホール**
展示面積約2,000㎡ 両側型ホール
貴賓、役員、貴客、中層向け
セミナー、イベント、BtoC等での実施可能
- 4 屋外イベント広場**
収容人数1万人規模
イベント、展示、体験、交流
等でのイベント開催も実施可能
- 5 ホール**
展示面積約4,000㎡
様々な展示、発表利用人員数
で実施可能
- 6 小ホール**
展示面積約500㎡
ナショナルデモ/スペシャルデモ、音楽、演劇、立派、実用型シナリオ、IT、テーマショー等での実施可能
- 7 日本伝統文化ホール**
芝生広場、舞台、和装、和服展示
音楽、演劇、貴客、BtoC等
和風、和装、和服等での
入場で実施可能

※図面の規模や仕様が現時点で確定のため、今後変更する場合があります。

63

場所はこういう場所で行います。大催事場、小催事場あるいは多くのイベント会場そういうところで行われます。

営業参加の概要

営業参加施設	飲食施設	情報施設
約26,000㎡	約20,000㎡	約6,000㎡

概要

●**飲食施設**●
万博で人気の来場者に対応できるフードコート・レストラン、カスタード、カフェ、ヤチンカ一等を構成を模索中。

●**情報施設**●
公営の展示場を改装し、大規模・両面万博にふさわしい施設の品を収容する物産店や、各建物の物産館、コンピュータを主とした分散型展示場を構築する。



●上は主要建物群、又は「アトリウム」です。●は周辺建物群、又は「アトリウム」です。

配置

- 飲食店舗は会場内に分散配置し、来場者の利便性と喫食一気に応えます。
- 物産館は資料センター、展示館、来場者のお土産コーナーに近接します。
- 大規模施設は円形展示場の敷地内に分散配置します。

それから営業参加ということで営業施設も今検討を進めています。営業参加のテナント募集・公募は開催1年前ぐらいを想定しております。

「TEAM EXPO 2025」プログラム①

●会期前より2025年に向けて、大阪・関西万博のテーマを実現し、SDGsの達成に貢献するために、多様な参加者が主体となり、理想とした未来社会を共に作り上げることを目指すプログラム

●共創マレッシング及び共創パートナー、計1538件登録（2021年11月時点）

「TEAM EXPO 2025」プログラム② ～具体的活動例～

共創チャレンジ 本万博のテーマの実現、SDGs達成の貢献に向けた多様な活動
(活動例) (2022年1月末現在) 395件登録

- ・高宮学が連携し、持続可能な地域づくりをめざす活動
- ・小中学生が子どもたちが、SDGs達成を目指すロボット制作を通じて世界の子と共創を進める活動
- ・アート・デザインの力を活用したSDGsの発信、社会活動
- ・企業（ベンチャー企業、中小企業、大企業）がSDGs達成への貢献の元に進める新規事業活動
- ・万博の機運醸成に関する活動（学校、企業、団体、様々なレベルで）
- ・その他、環境エネルギー、健康医療、観光など様々なテーマにおける活動

共創パートナー 多様な活動を創出・支援する企業・団体
(2022年1月末現在) 143団体登録

キーワード
SDGs Society5.0
共創 (Co-Creation)
多様なセクターの参加

人間性 未来の発展 未来の発展 未来の発展
民間企業（金融、メディア、教育、メーカー等）、団体、大学、国・自治体、社会起業家等

TEAM EXPO ということで、参加する万博にしております。今までは見るだけ聞だけの万博、受け身の万博であったのを、自ら参加する形で取り組みましょうという運動を進めています。

プログラム事例

【共創チャレンジ】 ポリマ号のブルー・オデッセイ
(NPO法人ポリ・ジャパン)

- ・自然エネルギーだけで世界15万km以上を航海してきた世界最大のソーラー船「ポリマ号」で日本と世界各地を巡る。
- ・美しい自然や環境問題、先端技術について情報発信し、実験やイベントを実施。
- ・企業家を巻き込み、ブルーエコノミーに向けて社会の変革を加速。

- ・2022年1月、大阪から出港。2025年、大阪・関西万博に帰港する予定。
- ・各寄港地では、万博からのレターをリーダーたちに渡しながら、万博に関するメッセージを発信する。

この共創チャレンジを支援する共創パートナー：リリア株式会社
＜活動地域＞日本・世界／日本・世界の寄港地

そういう中で、ポリマ号の事例を紹介いたします。世界最大のソーラー船でございまして、これが今ドバイに向かって移動中でございます。ドバイ博の開催中にドバイ港に着く予定で、その後修理をしりながら周ってきて 2025 年の大阪・関西万博の時にまた戻ってくるストーリーです。これは当然のことながら、持続可能性というそういうものを強調する TEAM EXPO の一つの取組でございまして。

会場整備と寄付募集① 会場整備スケジュール

年度	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
整備内容等	○基盤施設（電気・ガス） ○パビリオン等 ○日本館、自治体等 ○パビリオン等 ○会場内基盤、インフラ整備（電気・ガス） ○河川・土地造成工事 ○環境影響評価（協会）	○基盤施設（電気・ガス） ○パビリオン等 ○日本館、自治体等 ○パビリオン等 ○会場内基盤、インフラ整備（電気・ガス） ○河川・土地造成工事 ○環境影響評価（協会）	○基盤施設（電気・ガス） ○パビリオン等 ○日本館、自治体等 ○パビリオン等 ○会場内基盤、インフラ整備（電気・ガス） ○河川・土地造成工事 ○環境影響評価（協会）	○基盤施設（電気・ガス） ○パビリオン等 ○日本館、自治体等 ○パビリオン等 ○会場内基盤、インフラ整備（電気・ガス） ○河川・土地造成工事 ○環境影響評価（協会）	○基盤施設（電気・ガス） ○パビリオン等 ○日本館、自治体等 ○パビリオン等 ○会場内基盤、インフラ整備（電気・ガス） ○河川・土地造成工事 ○環境影響評価（協会）	○基盤施設（電気・ガス） ○パビリオン等 ○日本館、自治体等 ○パビリオン等 ○会場内基盤、インフラ整備（電気・ガス） ○河川・土地造成工事 ○環境影響評価（協会）	○基盤施設（電気・ガス） ○パビリオン等 ○日本館、自治体等 ○パビリオン等 ○会場内基盤、インフラ整備（電気・ガス） ○河川・土地造成工事 ○環境影響評価（協会）	○基盤施設（電気・ガス） ○パビリオン等 ○日本館、自治体等 ○パビリオン等 ○会場内基盤、インフラ整備（電気・ガス） ○河川・土地造成工事 ○環境影響評価（協会）

会場整備のスケジュールです。2023 年度の初頭にパビリオン建設用地を引き渡すという工事スケジュールです。もう 3 年しかありません。この 1 年間でほぼ設計を終えて、次の 2 年間で工事を終えて展示の準備をして本番を迎えることになります。

会場整備と寄付募集② 寄付募集の状況

- 会場建設費1850億円を、国・地元自治体・経済界が3分の1ずつ負担
- 経済界からは、2021年12月時点で約245億円の寄付を受領。
- 中小企業にも寄付の輪が広がってきている。
(法人からの寄付金の下限を100万円から10万円に引き下げ、手続きの簡素化を実施)
- 関西から首都圏、全国へと「協力の輪」を広げていく。

2022年1月19日
関西連合会・副会長等による参観視察

寄付募集の状況です。博覧会協会が主導して、会場建設費1850億円について経済界に3分の1ご負担いただくことになって寄付の募集を行っています。関西からスタートしましたが、現在首都圏全国へ協力の輪を広げようということを進めております。中小企業の皆さまにも寄付をしていただきやすいように、下限を10万円に引き下げて手続きの簡素化も併せて進めています。是非御協力をお願いしたいと思います。

万博会場へのアクセス

・想定来場者数2,820万人の円滑な来場を実現するために、鉄道・道路・空路・海路等の既存交通インフラを最大限活用したアクセスルートを描く。

計画日場来場者数(28.5万人)の利用交通機関予測

交通機関	来場者数(万人)	割合(%)
鉄道	11.8	41%
自動車	10.5	37%
シャトルバス	6.2	22%

会場へのアクセスということで、下に帯グラフがありますが、鉄道で41%、自動車で来られる方・場外駐車場からシャトルバスで来られる方が37%、シャトルバスでターミナルから来られる方が22%、この通りいくかどうか分かりませんが、今こういう想定を置いて準備をしているところであります。

交通アクセス対策 EV/FCVバス導入の推進

・来場者輸送では、想定来場者数2,820万人の円滑な来場を実現するためのシャトルバスやP&Rバスにおいて、カーボンニュートラルの実現に向け、国・大阪府・事業者等との連携によるEV/FCVバスの大量導入を検討中。

各空港及び主要駅・周辺地域から万博（万博会場）へのバス運行

シャトルバス（EV/FCV）

各会場や会場周辺のシャトルバス及び会場内移動のためのシャトルバスは、EV/FCVバスの運行を推進

シャトルバスは、電気自動車(EV)やFCV車(燃料電池自動車)を使って、東京オリンピック並みにやろうとしています。

公式キャラクターデザイン 2022年春頃、発表予定

応募総数 1898作品

えがこう、みんなで。

公式ロゴマークに続く、もうひとつの大阪・関西万博のシンボルとして、世界中から愛され、親しみを持たれるキャラクターを決定します

(参考) 2005年国際万博公式キャラクター

大阪・関西万博
キャラクターデザイン公募
2021年11月10日～12月10日 応募100万

73

機運醸成ということで、公式キャラクターデザインの募集をしておりました。

公式キャラクターデザイン 最終候補作品 3作品を発表 (2022年3月2日)

候補A 候補B 候補C

2022年3月2日(水)から10日(木)まで、キャラクターデザイン最終候補作品に対する皆様からの意見を募集します。

大阪・関西万博 キャラクターデザイン公募サイト
<https://character.expo2025.or.jp/>

74

たくさんの応募がございましたが、ここに示した3つのキャラクターデザインが最終候補作品として選ばれております。3月10日までこの作品についての意見を募集しています。頂いた意見を参考にしながら、選考委員会で最終的な1つを決定するというプロセスでございます。こういう面でも楽しみながら万博に参加していただければと思います。

小学生・中学生向け教育プログラムを開始

● 未来を担う子どもたちが、開催前から大阪・関西万博に向けた取り組みに参加し、SDGsについて学び、万博のテーマのためのアイデアを考えてもらおうプログラム。

● 2025年には実際に万博会場へ行きたくなるよう、興味・関心を高めてもらうことを目的に実施。

<取組内容>

- 博覧会協会が作成したテキストや動画を用いた授業の実施。
- いぬが橋(アイデアを考え、ポスター作成 (小学校))
- 子どもたちのアイデアに対してSDGsに取り組む企業と意見交換・交流を行うアイデアミートン(中学校)
- 子どもたちが授業等を通じて学んだ成果を発表する場となる「ジュニアEXPO」を開催。

● 2020年度：大阪市内で実施
● 2021年度：関西広域エリアへ展開
(大阪府、京都府、奈良県、兵庫県、和歌山県の小中学校50校で実施)
⇒ 今後、全国や海外へ展開していく

75

それから教育プログラムということで、こういう万博の事業についても大阪・関西から始めておりますが、そろそろ日本全国にも広めていきたいと思っています。万博の重要なレガシーは、子どもたちの心の中へいかに多くのことを残せるかなのです。

政府の司令塔機能強化・連携体制強化

● 2020年9月16日に、国際博覧会担当大臣を新設。内閣総理大臣を本部長とする国際博覧会推進本部が決定。

(2020年10月1日、総理・官邸長官参加のもと開催された国際博覧会推進本部事務局開所式での総理談話)
「博覧会は、新型コロナウイルスを克服した後に日本の伝統や魅力、文化を海外に発信する最高の機会。政権の最優先課題であるデジタル化を通じ、新たな博覧会を目指してほしい。」

● 羽田浩二元フィリピン大使を、2025年国際博覧会政府代表に任命 (2021年9月28日付)

国際博覧会推進本部
本部長：内閣総理大臣
副本部長：官邸長官
国際博覧会担当大臣
本部長：全閣僚大臣

国際博覧会推進本部事務局 開所式 (官邸長官：内閣総理大臣)

77

政府の取組みも進んで本格化してきています。2020年9月に推進本部が出来まして総理には本部長、副本部長に万博大臣と官房長官がついています。すべての閣僚はこの構成員になっています。愛知博に比べるとかなり早い段階からこういう形で作って、政府も本気で取り組んだということでもあります。

第3回国際博覧会推進本部でアクションプランが決定 (2021年12月24日)

アクションプランの概要

- 大阪・関西万博のコンセプトである「未来社会の実験場」の具体化に向けた、各省の予算要求や地元からの要望を踏まえた取組、検討状況についてまとめたもの。
- ①モビリティ、②エネルギー・環境、③デジタル、④健康・医療、⑤観光・食・文化、⑥科学技術等の分野別に整理。
- 年内取りまとめるアクションプランは、各省の予算要求や地元からの要望を踏まえた、現時点での取組を取りまとめるものである。
- 今後、事業の進捗や博覧会協会・企業・地元自治体等の提案を踏まえながら、少なくとも半年に1回改訂する。

78

アクションプランです。先ほど未来社会の実験場ショーケースでこういうことをやるのを示しましたが、そういったことへ予算面、規制改革面での支援をしていただくということでもあります。

当面の予定

2022年

- 3月30日 BIEデー
- 3月31日 UAEから日本への万博旗渡式、ドバイ万博閉幕

<本格的な準備会合が開始>

IPM (International participants meeting) 参加国代表者会議の開催

- ・本年の適度なタイミングで開催
- ・BIE及び参加各国の要望の受け止めと実現を図る
- ・2025年の開幕までに毎年一回は開催する。

万博は公式参加国が主役。
公式参加国が最大限の能力・意欲を発揮できる環境を整備

79

さて、これからについてです。3月31日にドバイ博は終わります。その時に UAE から日本へ万博の旗が渡され、ドバイ万博は閉幕になります。ちなみにこの万博の旗は、1970年の大阪万博の時に導入されてそれ以来根づいているもので、デザインは当時の日本の方が出したものでございます。これが終わりますと、参加各国の代表者会、IPM と書いてありますが、

代表者会議を年に 1 回ぐらいずつ開催して、参加国からいろんな注文をお聞きする。50 か 60 ぐらいの公式参加国のパビリオンが個別にできます。そうするといろんな要請がきます。ちなみに愛知博はそういうパビリオンは作っておりません。愛知博は主催者の協会に大きな建物があって、その中にモジュールとして展示したというケースですので、今回とは全然違います。この間も BIE の事務総長と話をしていましたら、愛知博のケースで楽だと思ったら大間違いだ。50~60 のパビリオンが出来るということは大変な要求が来ることだ、心して準備をするようにと言っていました。

大阪・関西万博の3つのキーワード



1. 万博は意識、行動、社会を変えるきっかけ
2. テーマ「いのち輝く未来社会」を世界と共創
3. 経済外交の大きなチャンス

- 万博は、すべての参加国、多様な参加者が一層になって、「よりよい明日」をつくっていくというもの。万博は、人々の意識、行動、技術、制度を変えるきっかけを提供。
- 大阪・関西万博のテーマは、「ひとのいのち」だけでなく、「地球のいのち」、「地球上に共存するすべてのいのち」。いのちが持続可能な社会をつくっていくというもの。
- 万博は、国家間のビジネス交流の場へと進化

大阪・関西万博を通して、SDGsの達成をめざし、社会を変える

82

ここに大阪・関西万博の 3 つのキーワードを掲げています。この万博の機会に意識を変え行動を変え社会を変える、というきっかけをこの万博の中で作っていきたい。それからテーマである「いのち輝く未来社会」のデザインを、一人で考えないで、みんなと一緒に考えて、共創していく、一緒に作り上げる、そういうことが大事だと思います。それからもう一点は、私もドバイに行くまではあまり意識してなかったのですが、この万博は経済外交・ビジネス外交の大きなチャンスであるという事を、改めてご認識いただきたいと思います。せっかく大きなお金と人員をいろんな形で投入して行う万博ですから、是非立派なレガシーも残して「ああ、やってよかったな」というふうに言えるような万博にしたいと主催者として日々思いながら準備をしております。今日いらっしゃる皆さんの中にも、協会行ってぜひ働きたいというような方がいらっしゃいましたら大歓迎ですし、部下を派遣する、というようなことについても大歓迎ですので、ぜひ宜しく願いを致します。以上で終わらせていただきます。ありがとうございました。

(終了)